

小学部 生活科・生活単元学習学習指導案（略案）

対象児童	小学部（9人）
指導者	教諭 井樋口真由香（T1）、山口直美（T2）、児玉彩（T3） 他7名
日時	令和6年10月18日金曜日 13:15～14:00
場所	小学部プレイルーム

1 題材名「防災学習Ⅱ 地震編」

2 本時について

（1）目標と授業評価

観点	目標（評価規準）	評価
①知識・技能	○ゲストティーチャー（GT）と一緒に、発災時に命を守る行動や安全に避難する方法を学んだり、心の安定を図る事柄を発見したりすることができる。 （生活：安全1～3段階） ○発災時でも心の安定を図ることに役立つ「あんしんバッグ」や「あんしんカード」をつくることができる。 （生活：安全1～3段階） （算数：数量の基礎1段階、数と計算2段階）	
②思考・判断・表現等	○地域の方々（GT）と一緒に地域の防災設備を学んだり、交流校の友達と互いの学習成果を発表したりすることができる。 （生活：安全1～3段階）（国語：1～3段階）	
③主体的に学習に取り組む態度	○発表するための資料を、友達や教師と協力したり、写真や映像を手掛かりにしたりしながら作成することができる。 （生活：安全1～3段階）（国語：1・2段階） ○「いのちをまもるうた」を歌ったり、曲に合わせて身体表現をしたりして、災害時に命を守る行動が分かる。 （生活：安全1～3段階）（音楽：1・2段階）	

（評価基準 ◎：達成（80％以上） ○：概ね達成（60％以上） △：一部達成（40％以上） ×：未達成（40％未満）

（2）展開

	時間	活動内容	教材教具	指導上の留意点
導入	10分	1 はじめのあいさつをする。 2 GT（宇城市防災課の方）の紹介を聞く。一緒に「いのちをまもるうた～地震編」を歌う。 3 防災頭巾を確認し、これまでの学習を振り返る。今日の学習を知る。 ・ミッション④「あんしんできるばしょをゲットしよう」	・防災頭巾 ・あんしんバッグ ・あんしんカード ・電子黒板 ・教師用PC ・マイク1本 ・アンプ ・GT紹介プレゼン ・歌のプレゼン	・4年生の当番があいさつをする。（輪番） ・GT紹介プレゼンは印刷して掲示しておく。 ・保護者にも歌っていたき、一緒に学習する意欲を高める。 ・学習を想起しやすいように、学習した順にシートやプレゼンを使って振り返る。 ・これまでの学校での防災に加え、本時は家庭や

			・振り返り用プレゼン ・学校と家、地域の掲示用イラスト	地域における防災に学習が広がることを意識させる。
展開	25分	4 班に分かれて活動する。 ・保護者といっしょに「あんしんカード」を確認し、家庭の安心できる場所について話し合い、記入する。 ・保護者といっしょに「あんしんバッグ」を確認する。 ・班内で紹介しあい、情報共有をする。 6 班での学びを全体で発表して共有する。(黄→青→赤の順)	・児童 iPad ・筆記用具 ・バインダー	・既存の備蓄品に加え、新たに用意した「安心する音楽、食べ物、アイテム」について確認する。これらに込められた思いや、経緯など保護者からの話も引き出せるように促す。 ・保護者には、家庭の安心できる場所について児童がイメージしやすいように、事前にiPadや保護者のスマートフォン等で撮影する準備をお願いする。 ・GTには各班を回りながら、適宜お話をしていただく。
まとめ	10分	7 GT（宇城市防災課の方）の話を聞く。 8 「いのちをまもるうた～地震編」に、「あんしんできるばしょ」を加えて歌う。 9 おわりのあいさつをする。(4年生当番)	・マイク	・学習道具等は後ろのテーブルに置く。 ・「安心できる場所」が歌詞に加わり、すべてそろったことを確認して歌う。 ・あいさつ後に、GTにお礼をするようにT1が声をかける。

(3) 場の設定 (小学部プレイルーム)

